

# たのしい たのしい 船穂校♪

倉敷市立船穂小学校 横山文朗

## ソフトボール

6日（水）にソフトボールの試合をした。1回戦の岡田小・川辺小・柳井原小連合との対戦では、川中教頭のピッチングに苦しめられ僅差で何とか勝てた。2回戦は、上成小・乙島小・乙島東小連合との対戦だった。前回の反省を生かして打線を組み替えた。1番塚越、2番長田、3番金平、4番神嶋と上位で大量得点をねらう作戦だ。初回、塚越、長田が連続ヒットで出塁し、金平のホームランで一気に3点を入れ、さらに打者一巡の猛攻で試合の流れを決定づけた。7番高矢、8番窪山の二人も、前回の試合に続いて、予想を裏切る大活躍だった。神嶋教頭のピッチングも冴え、ワンサイドゲームになり圧勝した。船穂中、穂井田小、船穂小の応援団も充実していて、船穂小の応援団は、タンバリンなどの鳴り物を用いた応援をし、選手たちのモチベーションを大いに高めた。

この二試合を一緒に戦っただけで、船穂中学校の先生方との距離がぐっと近くなったように思う。もちろん小・中の連携は、子どもの指導のために行うものであり、ソフトボールで仲良くなったからといって小・中連携が進んだとは絶対に言えない。でも、仲の良い関係が築けてこそ、本来の目的である子どもの指導に関わる連携ができるのだと思う。

私の知る限りずっと、船穂中、柳井原小、船穂小でチームを組んできたので、三校が一緒にないことが納得いかない。神嶋、川中の二枚看板ならば優勝も狙えただろうにと残念でならない。来年度は、何としても昨年度までの船穂中・柳井原小・船穂小連合に戻してもらって、三校が今以上に仲良くなるようにしていきたい。

ソフトボールは親睦が目的で勝敗は関係ないと言う人がいるが、勝つことによって自信も生まれ、勝利を称え合うことによって関係性も生まれると思う。次の試合も勝利することを願っている。

